

「企業間連携等の推進に関する調査・研究事業」

(財団法人建設業振興基金の助成金による建設産業構造改善事業)

成果普及講習会のご案内

(～新たな市場開拓を目指して～)

講習会の開催にあたって

(社)全国地質調査業協会連合会(以下「全地連」という。)では、財団法人建設業振興基金の助成を受け「企業間連携等の推進に関する調査・研究委員会」を立ち上げ、調査・研究事業を実施いたしました。今回の事業では、昨年度に全地連の技術委員会の下に設置した「地質リスクワーキング」の研究成果として6月に発行した「地質に係わる事業リスク検討報告書」を有効に活用し、「コスト構造改革下での地質調査業の役割」をテーマに事業展開いたしました。

今回の事業で得られた成果をご紹介します講習会を開催いたしますので、奮ってご参加下さい！！

<背景>

建設産業の全ての局面において地盤の問題が大きく係わっており、地質調査の成果である地盤情報が総コストを左右しかねない要素を持っています。また、建設事業の最も上流部に位置する地質調査は、後続の設計のみならず施工・維持管理の段階といった建設のライフサイクル全般にわたって大きな影響を持つ分野であり、地質調査の果たす役割と責任は極めて大きいと考えられます。

このため、当連合会では、社会資本整備事業の着実な実施にとって最も重要な課題であるコスト構造改革に地質調査業がどのような貢献ができるのかを検討し、平成16年度に「地質調査業を効果的に実施するための10の提案」としてとりまとめ、主として公共発注機関の皆様へアピールしてまいりました。さらに昨年度は、「地質に係わる事業リスク検討報告書」を関係の委員会でもまとめ、これをもとに活動を継続してまいりました。

本報告書では、コスト構造改革で対象とする総コスト(工事コストだけでなく時間的コストや社会的コストを含む)の形成プロセスと地質との関わりに着目し、事業費の増大要因(事業コスト損失とその不確実性)を地質リスク(地質に関わる事業リスク)と定義した上で、地質リスク問題と対策の現状、対策を実施する上での課題、開発すべき支援システムの内容などを整理し、コスト構造改革に最も寄与できるのは地質技術であり地質技術者であることを、提案しております。

今回の事業では、外部の委員の方々へ参画いただき、より広い観点から「地質リスク」についての調査・研究を実施いたしました。

<事業の概要>

(1) 新分野進出のための具体的なビジネスモデルの提言

- ①地質調査の建設プロセス全体に係わる業務拡大の可能性の研究とその具体案
- ②発注者サイドに立った新しい事業への展開の可能性についての研究とその具体案
- ③PFI事業への進出に係わる調査・研究
- ④技術顧問制度の導入の可能性の研究と具体案

(2) 前項を検討するための基礎資料の収集と調査研究

ー地質調査技術の計量化に関する調査研究ー

- ①PFI事業で重要とされている地下リスクの研究
- ②悲観的リスク項目、不確実性要因の体系化
- ③リスク・効果の計量化の研究

開催日・場所 平成19年3月16日(金) 中央大学駿河台記念会館

定員：70名 参加費：無料

主催：社団法人全国地質調査業協会連合会

◆講習会開催要領◆

■講習会プログラム

3月16日(金)

タイムスケジュール	内 容
13:15~	受付開始
13:30~13:40	開会挨拶 全地連会長 森 研二
13:40~14:10	特別講演「コスト構造改革について」 国土交通省 技術調査課 建設コスト管理企画室長 野田 徹
14:10~14:25	講習①研究概要について
14:25~14:50	講習②新領域のビジネスモデル(地質の技術顧問) の検討
14:50~15:00	休憩
15:00~15:30	「地質調査技術の効果の計量化に関する研究」 講習③公共事業における地質リスク事象の整理 悲観的リスク項目・不確実性要因の体系化
15:30~16:20	講習④リスク及び効果の計量化
16:20~16:40	講習⑤今後の研究計画
16:40~16:50	閉会挨拶 全地連技術委員長 成田 賢

講師一覧

特別講演 野田 徹 国土交通省 技術調査課 建設コスト管理企画室長
 講習①⑤ 渡邊 法美 高知工科大学教授 (委員会委員長)
 講習② 佐橋 義仁 (株)建設技術研究所 (全地連「地質リスクWG」座長)
 講習③ 黛 廣志 川崎地質(株) (全地連「地質リスクWG」委員)
 講習④ 長瀬 雅美 応用地質(株) (全地連「地質リスクWG」委員)

*講師は、都合により変更となる場合があります。

■参加費 無 料

テキストは、当日会場でお渡しいたします。

■講習会日程・会場

開催月日	会 場	定 員
3月16日(金)	中央大学駿河台記念館 「285号室」 〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL. 03-3292-3111(代)	70

*当日の会場は、別紙の会場案内図でご確認下さい。

■ お申込に当たって

1. お申込み締切

平成18年2月28日(水)といたしますが、定員になり次第締め切らせていただきます。

2. お申込方法

土質・地質技術者の生涯学習ネット「Geo-schooling net」からのお申込みとなります。

ジオ・スクーリングネットの申込窓口の URL は、次のとおりです。

<http://www.geo-schooling.jp>

<ご確認事項>

- ① ジオ・スクーリングネットからのお申し込みは、個人単位となっております。Web 上で利用者登録が必要となります。詳しくは、Web 画面の上段にある「このネットの使い方」のボタンをクリックし内容をご確認下さい。
- ② 申込手続き完了後に、受付完了画面が表示されます。これが参加証となりますので、この画面をプリントアウトしていただき、当日、ご持参願います。
下記が受付完了画面(例)です。

この画面は、受講用のチケットとなりますのでブラウザ上の印刷機能でプリントアウトして会場にお持ち下さい。
プリントアウト出来ない場合は、受講番号を控えて、本人確認の出来るものと共に当日会場受付に提示してください。

受講番号	研修名称	氏名	開始年月日	終了年月日
1	企業間連携 成果普及講習会	池田俊雄	2005-08-12	2005-09-30

研修会の受講証明が必要な場合には、この画面をプリントアウトし、会場へお持ち下さい。
当日会場にて、証明印を捺印いたします。

受講証明書

平成17年 月 日

ご貴殿が表記研修会を受講されたことを証明します。

印

社団法人全国地質調査業協会連合会

終了

* CPD 認定：本講習会は、ジオ・スクーリングネットを運営・管理する“土質・地質技術者生涯学習協議会”が開催を確認しており、CPD の加点対象となっております。
加点ポイント：3点

■ 講習会当日について

当日は、受付が混雑することが予想されますので、参加される方は必ず前項の「参加書」をご持参いただき、受付の担当者にご提示いただきますようお願いいたします。

■ お問い合わせは、下記の協会事務局までお願いいたします。

社団法人全国地質調査業協会連合会 担当：高橋・池田
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-18 本郷Bビル TEL:03-3818-7411 FAX:03-3818-7474

今回実施した「企業間連携等の推進に関する調査・研究事業」の委員会メンバーは、以下のとおりです。
(敬称略)

委員長 渡邊 法美 高知工科大学教授 フロンティア工学教室
 委員 野田 徹 国土交通省 技術調査課 建設コスト管理企画室長
 脇坂 安彦 (独) 土木研究所 材料地盤グループ長
 小笠原正継 (独) 産業技術総合研究所 地質情報研究部門
 マグマ熱水系研究グループ 主任研究員

幹事

佐橋 義仁 (株) 建設技術研究所
 伊熊 俊幸 ダイヤコンサルタント (株)
 尾園 修治郎 (株) 建設技術研究所
 小田部雄二 大成基礎設計 (株)
 黛 廣志 川崎地質 (株)

オブザーバー

(全地連技術委員会地質リスクワーキングメンバー)

田中 久丸 (株) 東京ソイルリサーチ
 梅本 和裕 国際航業 (株)
 豊蔵 勇 ダイヤコンサルタント (株)
 岩崎 公俊 基礎地盤コンサルタンツ (株)
 向井 雅司 復建調査設計 (株)
 篠原 敏雄 中央開発 (株)
 長瀬 雅美 応用地質 (株)
 荒井 正 (株) 日さく (順不同)

(高知工科大学大学院 フロンティア工学コース)

楠本 佳史 (くすもと よしふみ)

会場案内図

JR 中央・総武線 御茶ノ水駅下車、徒歩 3 分
 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅下車、徒歩 6 分
 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅下車 (B 1 出口)、徒歩 3 分
 都営地下鉄新宿線 小川町駅下車 (B 5 出口)、徒歩 5 分

